



技術指導講師派遣に行ってきました

観葉植物、多肉植物の管理方法 白石区

派遣先：東札幌病院 ボランティアグループ いすみ
講 師：石垣 美深さん（豊平公園緑の相談員）

活動場所の東札幌病院の屋上にある「ソルガーデン」にてファンガーやツキトジ等の観葉植物や多肉植物の仕立て方や大きくしすぎない方法、屋外で管理しているサツキやヒメリンゴへの虫の防除方法についてアドバイスをもらいました。近年の温暖化で、暑い夏を越せない植物があるので、みなさんがソルガーデンに適した植物やこれからどんな植物を育てていくか検討しました。



身近な植物との付き合い方 南区

派遣先：芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会
講 師：熊木 真智恵さん（Gee's Green Garden 代表）

花壇に植えた覚えはないのにどこからともなくやってくる“草”。その“草”との付き合い方を学ぼうと団体の会員が16名、地域の方が7名参加しました。招かれざる“草”的侵入をグラウンドカバーや舗装することで防止したり、ふやさない工夫を教わり、熊木さんが普段使っている道具も見せて頂きました。また、今年の8月に行われた草取りをイベント化した「草祭り」について、試験的に植栽している宿根草花壇について会員の方から報告がありました。



「はじめての宿根草」講習会 北区

派遣先：秋桜「地域を花でかざろう会」
講 師：熊木 真智恵さん（Gee's Green Garden 代表）

9月30日に行った「はじめての宿根草」講習会と同じ内容を地域の皆さんとともに学びたいとのご要望があり、団体の会員16名、地域の方が3名集まって学びました。宿根草は植えたら植えっぱなしではなく、定期的に株分けや植替えも必要なことを講師に丁寧に教えてもらいました。アルケミラモリスやラムズイヤー、チューリップと秋桜の活動場所「ふれあい花壇」には多くの宿根草が植えられています。参加したみなさんは改めて勉強になった様子でした。



Info きよたウィンターフェスティバルに登録団体「花と緑のEGG」が出展します
1月27日(土)、28日(日)に清田区役所前市民交流広場&ロータリー(清田区平岡1条1丁目)で開催される“きよたウィンターフェスティバル”に花と緑のEGG有志メンバーで出展します。アンケートに答えるとフラワービタミン(ミニ花束)のプレゼント(各日先着100名)も用意されているのだとか。このほか、イベントも盛りだくさんですので足を運んでみてはいかがでしょうか? 詳細は清田区役所ホームページをご覧ください。

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2023年12月31日現在

さっぽろタウンガーデナー (314名)				
中央区	57名	北 区	42名	東 区
			33名	白石区 25名
厚別区	25名	豊平区	42名	清田区 11名
西 区	28名	手稲区	23名	南 区 20名
			その他	8名

花と緑のボランティア団体 (全34団体)

新たに仲間になりました!
新規登録
タウンガーデナー6名

登録更新お忘れではありませんか?

さっぽろタウンガーデナーと花と緑のボランティア団体の登録期間は1年間(1月~12月)です。「年間活動報告書」の提出をもって登録継続となりますので、継続希望の方で未提出の方は、ぜひ更新書類を提出くださいますよう重ねてお願いいたします。

- 種からの花苗づくりを教えよう(全3回) (無料・要申込) 【定員】15名程度(先着順)
種から植物を育てる基本的な手法を学び、育苗した経験をもとに周りの人に教えてみませんか?
- 【講義・実習】<1回目>2月8日(木)、<2回目>3月7日(木) / 場所: 豊平公園緑のセンター2階講義室
- 【実践】※この日は一般の参加者に種まきや管理方法を教えます。
3月21日(木) / 場所: 札幌エルプラザ(札幌市環境プラザ)2階環境研修室

編集後記

活動報告書のご提出ありがとうございます。みなさんの素敵な活動を見ていたら今年はどんなものを植えたり、どこに見学に行こうかなとわくわくしてきました。まずは手元にあるまめ盆栽から始めようかなと思っています。(武田絵) 2024年にあってまとまった雪が降り、除雪は大変でしたが、花壇の植物に暖かいおふとんが掛けられたようでホッとしています。雪融け後に元気に芽を出してくれるのを楽しみにしています。(齋藤)

発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
(公財)札幌市公園緑化協会内
WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>
TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577
E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp



主催 札幌市建設局みどりの推進部

花と緑のネットワーク通信

しんしんと雪が降り続き、春はまだ先のようですが、来春の花壇計画等を立ていらっしゃる頃でしょうか。今回は、主催事業のご報告、講習会の告知、さっぽろタウンガーデナーと花と緑のボランティア団体のみなさんの活動の様子などをご紹介します。



Report 交流会を実施しました



2023年11月9日(木)に札幌エルプラザのホールにて「押し花のフローティングフレームづくり」と「タネ・苗交換会」を開催しました。前半の「押し花のフローティングフレームづくり」には31名が参加しました。

各テーブルにはさっぽろタウンガーデナーの有志「押し花つくり隊」のみなさんが、ご自宅のお庭やボランティア活動をしている花壇の花を集めて作った色とりどりの押し花が並びました。参加

者はそれぞれ好みの押し花を選びながらオリジナルのデザインを考えています。各テーブルではご自身の活動や、お庭で育てているお気に入りの植物の話など初めてお会いした方同士でも、和気あいあいとした雰囲気の中、作品づくりが進み、「押し花がキレイに押せているね」「こんな素敵な押し花を使わせてもらえるなんてありがたいね」「来年はぜひ“押し花つくり隊”にも参加したい」といった声も聞こえてきました。「押し花つくり隊」のみなさんのおかげでお一人おひと

りが素敵な作品を作ることが出来ました。ご協力ありがとうございました。
後半に行なった「タネ・苗交換会」へは49名が参加し、たくさんのタネや植物が持ち寄られました。開花時の写真や育て方のメモがついた山野草、種から育てたドラゴンフルーツの苗等、様々な植物が集まりました。



今日は花と緑のボランティア団体「東札幌病院ボランティアグループ いすみ」からもたくさんの観葉植物や多肉植物を提供いただき、充実したタネ・苗交換会になりました。



さっぽろ花と緑の講習会のお知らせ (詳細は同封のチラシをご覧ください。)

■種からの花苗づくりを教えよう(全3回) (無料・要申込) 【定員】15名程度(先着順)

種から植物を育てる基本的な手法を学び、育苗した経験をもとに周りの人に教えてみませんか?

【講義・実習】

<1回目>2月8日(木)、<2回目>3月7日(木) / 場所: 豊平公園緑のセンター2階講義室

【実践】※この日は一般の参加者に種まきや管理方法を教えます。

3月21日(木) / 場所: 札幌エルプラザ(札幌市環境プラザ)2階環境研修室

「はじめての宿根草」講習会を行いました

2023年9月30日(土)、札幌市資料館(旧札幌控訴院庁舎)の研修室を会場に「はじめての宿根草」講習会を行いました。

講師は庭づくりを設計から施工、管理まで一貫した業務を行う傍ら、花と緑のボランティア団体「ガーデニング リラの会」でも活動されている Gee's Green Gardenの熊木真智恵さんが務めました。

「宿根草ってなんだろう?」どんな品種があるのか、宿根草のメンテナンスの仕方、相性の良い組み合わせ方等を講義形式で学びました。

講義の後には「ガーデニング リラの会」の活動場所の大通公園西8丁目花壇に植えられている宿根草の

見学を行いました。講義で参加者から質問のあったエキナケアやサルビアなどは、花壇片付けの時の切る位置をその場で切って教えていただきました。参加された方からは「宿根草も植えっぱなしはダメなんだね。」「ハーディネスゾーン等知らなかつことを知ることができ良かった」「実際に花壇を見て草丈が分かって良かった」との声が聞こえてきました。



☆新しい仲間がふえました!「ダンボラ」(花と緑のボランティア団体に加わりました。)



さっぽろタウンガーデナーの有志で結成された団体「ダンボラ」が花と緑のボランティア団体に登録しました。エドウィン・ダン記念公園の円形花壇でアナベルや宿根草の植栽と維持管理を行い、月に1回活動されています。興味のある方はさっぽろ花と緑のネットワーク事務局へお問い合わせください。

まちづくり体験実習 永山記念公園花壇づくり～体験実習から団体名「永山まちの森」として活動します～

2019年から5年間、花と緑のネットワークのまちづくり体験実習事業として行ってきた「永山記念公園花壇づくり」の活動が2023年度で終了します。活動をはじめた頃は花壇として利用されておらず、踏み固められカッチカチの土だった花壇も参加者の皆さんと土壤改良を何度も行い、今ではしっかりと植物の育つ花壇になりました。当初は一年草を中心に植えていましたが、生育状況や管理の頻度を見ながら宿根草に変えたり、タネだんごを作りながら試行錯誤を繰り返して5年間で延べ30人のさっぽろタウンガーデナーが永山記念公園での花壇ボランティアを体験しました。この体験が参加されたみなさんの今後の花と緑の活動に大いに活かされることを願っています。

まちづくり体験実習の事業は終了しますが、今までの活動に参加したさっぽろタウンガーデナー9名が集まり、団体を結成して活動をスタートさせることになりました。

みんなで話し合った結果、永山記念公園は都心にありながら鳥のさえずりが聞こえてくるみどり豊かな場所とのイメージから団体名を「永山まちの森」と名づけました。今後は月に2回程度活動を行っていく予定です。活動に興味のある方はさっぽろ花と緑のネットワーク事務局へお問い合わせください。

～今までの活動の振り返り～



さっぽろ花と緑のネットワークでは「イベントや活動をPRしたい」「メンバーを募りたい」など情報発信のお手伝いをいたします。ぜひ情報を寄せください!(会報誌やホームページへの掲載、会員への郵送へ入れ込みなどで情報発信)

年間活動報告書からご紹介

みなさんからお送りいただいた写真から一部をご紹介します。

豊平区Kさんより



職場の養護学校の中庭に、児童がスイッチを押すと水道の電磁弁が開き、散水できる装置と自作のししおどし装置を設置しました。

フラワースマイルの実習で児童が花を植えたプランターを散水装置のまわりに20個くらい設置し、肢体不自由児童の水やりをアシストしました。昼休みなどにスイッチを押しに来た児童は、散水スプリンクラーが回転しながら水まきする様子やししおどしが動く様子を楽しんでいます。

東区Iさんより

昨春の回覧板ではじめて、水やりのお手伝いを地域の方に依頼してみました。すると町内会長や、友人、若いママとお子さんの2組などが参加してくれました。平日4時に公園に集合した後、お子さんたちがペットボトルに水を汲んで大活躍。近所で会うと「お花のおばちゃん」と声をかけられ、8月末に終了した時には「もっとやりたい」と残念がられました。とても嬉しかったです。



西区Iさんより



近所の病院の土地を花壇に整備して、管理しています。昨年のタネ・苗交換会でいただいたヒマワリとアマランサスが大きく育ちました。駅前ストリートガーデンでいただいた苗も、秋遅くまできれいに咲いて、楽しました。

北区Aさんより

自宅のとなりに花畠を作り、地域の方に見ていただいている。角地にあるので見通しが良く、通りかかる方と花を見ながら会話をはずみます。近隣の公園に来るお子さんや、学校帰りの小学生が花の名前を聞いてくることもあります。



清田区Mさんより



花の手入れをしていると「いつも楽しみにしているのよ」と知らない人から声をかけられることが多く、自宅の狭い花壇ではあるけれど暑い中お手入れする励みになりました。

～花と緑のボランティア団体の活動紹介～

新琴似六番通り街づくりクラブ



毎年、10町内会で新琴似六番通り沿いの街路ますに植えたコキアの観察会をしています。例年、なかなか紅葉しないコキアに頭を悩ませていますが、今年は紅葉が見られた町内会が多く、各町内会の担当者からうれしい報告が重なって盛り上がった観察会となりました。

コキアの育て方や管理方法等の情報を共有し合い、全体に見ごたえのある街並みになってきました。